

# 平成30年度事業計画書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

平成29年度の成果を踏まえ、各施設の特徴を活かし、幅広い年齢層を対象にした舞台芸術公演や、市民参加型事業を実施すると同時に、管理運営について経費節減や施設利用の活性化と市民サービスの向上に努める。また、姫路市の国際化と地域ぐるみの国際交流事業を推進し、市民の国際交流についての理解と関心を高め、諸外国との相互理解と友好親善を深め、さらに世界に開かれた魅力ある国際都市づくりを目指す。

平成30年度は、財団が設立30年を迎えるにあたり、改めて文化芸術、国際交流事業により生み出される心豊かな活力ある社会の形成を目指すため、財団の組織体制の更なる強化を図る。平成30年度から、財団の事業企画運営力向上を目指し、日本を代表する作曲家・池辺晋一郎氏を財団の芸術監督に迎えるとともに、音楽プロデューサーを配置し、アーティストバンクの設置に向けて準備を進めていくことで、より質の高い舞台芸術公演の実施、市民の文化芸術活動の支援及びネットワークの形成、個性ある文化芸術の振興を図る。

平成30年度の事業については、姫路市が推進する「音楽のまち・ひめじ」事業のさらなる活性化を目指し、多彩な新規事業を展開していく。目玉公演としては、「N響姫路公演」や他館とも連携した市民参加型オペラ「ヘンゼルとグレーテル」など新しい事業に挑戦するとともに、事業に沿った内容のイベントやワークショップなどを積極的に行うことで、舞台と街中どちらでも文化に触れ合える機会を提供する。また、高校生による演劇公演を本年も継続し、演劇に携わる若者の育成を図る。ほかにもさまざまな事業を展開することにより、文化芸術・国際交流の振興にとどまらず、観光、まちづくり、教育その他関連分野との連携を深めながら、市民の活力ある文化的な生活の実現に寄与する。

なお、予算書内訳表の事業区分は次のとおりとする。

- 公益目的事業1（略＝〔公1〕）音楽・演劇等の公演事業
- 公益目的事業2（略＝〔公2〕）文化振興のための育成普及事業
- 公益目的事業3（略＝〔公3〕）博物館の企画展示事業
- 公益目的事業4（略＝〔公4〕）文化施設の貸与及び管理運営事業
- 公益目的事業5（略＝〔公5〕）国際交流事業
- 収益事業1（略＝〔収1〕）管理運営施設等の物品販売事業
- 収益事業2（略＝〔収2〕）文化施設の公益的目的外の貸与及び管理運営事業
- その他事業1（略＝〔他1〕）その他の文化・国際交流事業

## 1 財団設立30年特別企画事業

財団設立30年を記念して、普段実施できない、多彩な記念事業を開催し、継続的に実施してきた財団事業の補完的な役割を果たす。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	【春季特別展示】 書寫山圓教寺一歴史を 語る美術と工芸 〔公3〕	30.4.21(土)～ 6.3(日) 38日間	美術工芸館	西国三十三所草創1300年と位置づけられる年を記念して、圓教寺に伝わる絵画や仏具、什物など、圓教寺の歴史やかつての巡礼の賑わいを感じさせる作品を展示紹介。

2	宮川彬良&アンサンブル ・ベガ 〔公1〕	30.6.3(日) 【1回】	文化センター 大ホール	3歳から入場可のクラシックコンサートを開催。 室内楽を、宮川彬良のユニークなトークと共に 楽しく体験していただく。 出演＝宮川彬良(音楽監督・作編曲・ピアノ)、ア ンサンブル・ベガ
3	DRUM TAO 2018 「ドラムロック 疾風3」 〔公1〕	30.6.24(日) 【1回】	文化センター 大ホール	新しいエンターテインメントとして注目を浴びる 和太鼓集団。姫路初公演。
4	N響 姫路公演  N響メンバーによる金管 五重奏 〔公1〕	30.7.1(日) 【1回】  30.4.7(土) 【1回】	文化センター 大ホール  淳心学院講堂 (心城館)	日本を代表するNHK交響楽団のフルオーケ ストラ公演。 指揮＝尾高忠明 ピアノ＝小山実稚恵  小編成のメンバーによるプレコンサート。中・ 高校生を対象にクリニックも実施。
5	【夏季特別展示】 夏休み子どもミュージアム ～紙であそぶ一紙と工芸 品 〔公3〕	30.7.14(土) ～8.26(日) 38日間	美術工芸館	工芸品は、様々な材料で作られている。本展 では、主に夏休みの小中学生を対象に、工芸 品の材料となる紙をテーマに館蔵品を展示す るとともに、親子で楽しめる体験コーナーを設 ける。
6	【特別展示】 姫路藩窯東山焼展 〔公3〕	30.9.1(土) ～10.21(日) 44日間	美術工芸館	姫路の最も代表的な江戸時代のやきもの東 山焼は、姫路藩のプライドをかけて、全国に恥 じないやきものが作られた。染付、青磁などの 磁器製品を中心に展示紹介。 (姫路城世界遺産登録25周年記念事業)
7	鄭義信 作・演出 「二十世紀少年少女読 本」 〔公1〕	30.9.22(土)、 23(日) 【3回】	キャスパホール	姫路市出身の鄭義信作・演出劇を、はりま劇 団協議会と共催で実施。平成13年に姫路で 初演され、今なお全国で再演され続けている 作品を、新たなキャストと演出による里帰り公 演として開催する。
8	【秋季特別展示】 アプリーケと暮らしの美―宮 脇晴・綾子・檀親子展 〔公3〕	30.10.27(土) ～12.24(月祝) 51日間	美術工芸館	宮脇檀(没後20年)は美術工芸館の設計者 で、父の晴は洋画家、母の綾子はアプリーケ作 家。檀をとりまく芸術一家の作品を中心に、檀 の設計関係資料もあわせて展示。
9	【新春特別展示】 宮澤由雄生誕150年・姫 路押絵 〔公3〕	31.1.6(日) ～2.24(日) 43日間	美術工芸館	姫路押絵は宮澤由雄を創始として、その子供 たちを中心に継承された。のぞきからくりのネ タ絵や羽子板などを中心に展示。
10	兵庫オペラフェスティバル 「ヘンゼルとグレーテル」 〔公1〕	31.2.3(日) 【1回】	文化センター 大ホール	兵庫県内のホールと連携して制作。市内芸術 団体の協力を得ながら、市民参加型オペラを 上演。 指揮＝金正奉(キム ジョンボン) 演奏＝大阪交響楽団 出演＝糀谷栄里子、坪内由佳子 他 協力＝姫路市児童合唱団、姫路クラシック& モダンダンスグループ

11	「交響詩ひめじ」演奏会 〔公2〕	31.3.3(日) 【1回】	パルナソスホール	「交響詩ひめじ」の普及を目的とし、2月の合唱コンクール受賞団体と、交響楽団によるジョイントコンサート。 制作30年を記念し、池辺晋一郎指揮で、関西フィルハーモニー管弦楽団が演奏する。
12	オラトリオ 「メサイア」Vol. 5 〔公1〕	31.3.24(日) 【1回】	パルナソスホール	ヘンデルのメサイア全曲演奏会。プロのオーケストラメンバーと公募したソリスト・合唱団によるパルナソスホール独自企画のコンサート。 指揮:大塚直哉
13	国際交流ふれあい教室 〔公5〕	未定	イーグレひめじ	在住外国人にその国の文化を紹介していただき、料理などを通じて異国の文化を体験していただく講座。

※以下各部門別にも再掲する(事業名の頭に◎印記載)

## 2 文化振興事業

すぐれた舞台芸術の提供、地域文化の育成と支援、郷土文化の伝承と保存、芸術文化活動の振興と奨励、文化情報の収集と提供、文化団体や文化人の交流等の文化振興事業を以下のとおり実施する。

### 1 音楽のまち・ひめじ

東京オリンピック・パラリンピックに向け、2020東京オリンピック・パラリンピック姫路プロジェクトの一環として、姫路の街ににぎわいを創出すべく、「音楽のまち・ひめじ」プロジェクトを推進する。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第21回 姫路ジャズフェスティバル 地元ジャズ・バンド大集合 〔公1〕	30.5.5(土・祝) 【1回】	文化センター 大ホール	アマチュアバンドが実行委員会形式により企画・立案、広報、チケット販売を行う。 出演＝メガトーンジャズオーケストラ、サンデー・サウンズ・ジャズ・オーケストラ、スイングキャッツ、キャッスルジャズバンド 他 計12団体
2	◎宮川彬良&アンサンブル・ベガ 〔公1〕	30.6.3(日) 【1回】	文化センター 大ホール	3歳から入場可のクラシックコンサート。 室内楽を、宮川彬良のユニークなトークと共に楽しく体験していただく。 出演＝宮川彬良(音楽監督・作編曲・ピアノ)、アンサンブル・ベガ
3	吹奏楽講習会 〔公2〕	30.6.10(日) 【1回】	文化センター 大ホール	指揮者・作曲家の天野正道による吹奏楽の講習会。多くの学生・市民に参加を呼びかけ、吹奏楽の普及・向上を図る。
4	◎DRUM TAO 2018 「ドラムロック 疾風3」 〔公1〕	30.6.24(日) 【1回】	文化センター 大ホール	新しいエンターテインメントとして注目を浴びる和太鼓集団。姫路初公演。
5	◎N響姫路公演  ◎N響メンバーによる金管五重奏 〔公1〕	30.7.1(日) 【1回】  30.4.7(土) 【1回】	文化センター 大ホール  淳心学院講堂(心城館)	日本を代表するNHK交響楽団のフルオーケストラ公演。 指揮＝尾高忠明 ピアノ＝小山実稚恵  小編成のメンバーによるプレコンサート。中・高校生を対象にクリニックも実施。

6	第5回 避難訓練コンサート 〔公2〕	30.9.26(水) 【1回】	文化センター 大ホール	公演中の災害発生を想定し、コンサートの最中に実際に避難訓練を行うと共に、災害から身を守るための講習を実施。
7	第21回 姫路ミュージック・ストリート 〔公1〕	30.10.28(日) 【1回】	アートホール 文学館 淳心学院講堂(心城館)	姫路城周辺にある施設を会場とした、地元出身又は地元で活躍しているプロ、アマチュアトップの音楽家によるコンサート。
8	京フィルクリスマスコンサート～0歳から入場できる「ちびっこクリスマス」 〔公1〕	30.12.15 (土) 【1回】	文化センター 小ホール	未就学児も入場OK！小さなお子様のコンサートデビューにぴったりのファミリー公演。出演＝京都フィルハーモニー室内合奏団
9	小泉八雲 朗読のしらべ 「転生」－絶望の淵から蘇る輪廻の調べ 〔公1〕	30.12.16(日) 【1回】	キャスパホール	俳優 佐野史郎が小泉八雲作品を脚本化。自ら朗読をし、ギタリストの山本恭司がギター1本で魅惑的な音の世界を創り出す。
10	◎兵庫オペラフェスティバル「ヘンゼルとグレーテル」 〔公1〕	31.2.3(日) 【1回】	文化センター 大ホール	兵庫県内のホールと連携して制作。市内芸術団体の協力を得ながら、市民参加型オペラを上演。 指揮＝金正奉(キム ジョンボン) 演奏＝大阪交響楽団 出演＝糀谷栄里子、坪内由佳子 他 協力＝姫路市児童合唱団、姫路クラシック＆モダンダンスグループ
11	懐かしの洋楽ヒットパレード 〔公1〕	30.5.27(日) 31.2.17(日) 【年間2回】	キャスパホール	元ラジオ関西DJの三浦紘朗を進行役に、当時の世相などを織り込みながらのオリジナル音源によるCDコンサート。
12	パルナソス朝のハーモニー 〔公1〕	年間 【5回】	パルナソスホール	原則第2土曜日の朝、家族揃って気軽に楽しめるコンサート。 出演者は、「姫路パルナソス音楽コンクール入賞者」や新進演奏家、地元音楽家などの申し込みにより決定。出演者独自の企画による舞台づくりにより、演奏家の育成を図る。

### 〔パルナソス育成普及事業〕

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第21回 姫路パルナソス音楽コンクール	30.5.13(日) 【1回】	文化センター 小ホール	エネルギーで将来性豊かな才能あるアーティストの発掘と、姫路地域における音楽活動の支援を目的とするコンクール。
	第21回 姫路パルナソス音楽コンクール入賞者演奏会 〔公1〕	30.7.15(日) 【1回】	文化センター 小ホール	審査委員長は当財団芸術監督の池辺晋一郎が務め、姫路市における音楽的レベルの高いコンクールとして周知を図る。コンクール入賞者による演奏会も実施。

2	室内楽演奏会 グラナド・アド・パルナッ ソス 〔公1〕	30.11.8(木) 【1回】	パルナソスホ ール	室内楽のスペシャリスト上田晴子と関西の名手 による演奏会。 出演＝玉井菜採(ヴァイオリン)、馬淵昌子(ヴァイ オラ)、河野文昭(チェロ)、上田晴子(ピアノ)
3	上田晴子ピアノスクール 「マスタークラス」 〔公2〕	30.12.21(金) ～12.24(月休) 【4回】	パルナソスホ ール	講師は、上田晴子(パリ国立高等音楽院ピアノ 科・室内楽科准教授)。ピアノのソロとアンサン ブルの公開レッスン。技術面だけでなく、演奏 家としての心構え、音楽性にまで踏み込んだ 密度の濃いクリニック。
4	バロック in 姫路 「コンチェルト・ケルン」 〔公1〕	31.2.10(日) 【1回】	パルナソスホ ール	ホールの特長、音響の良さを生かした演奏会。 出演は「ドイツ三大古楽オーケストラ」のひと つ、コンチェルト・ケルン。
5	◎オラトリオ 「メサイア」Vol. 5 〔公1〕	31.3.24(日) 【1回】	パルナソスホ ール	ヘンデルのメサイア全曲演奏会。 プロのオーケストラメンバーと、公募したソリス ト・合唱団によるパルナソスホール独自企画の コンサート。 指揮:大塚直哉
6	交響楽振興事業 ・出前ワークショップ 〔公1〕	通 年 【21回】	市内小学校	“小学生への音楽教育”の一環として、小学生 に音楽を鑑賞する楽しさを知ってもらうための ワークショップやミニコンサートを開催。子ども の情操教育の充実をめざし、感性を豊かに育 む活動として実施し、地域文化の向上と交響 楽の振興と普及に努める。市内の4小学校で 原則学年ごとに実施。

### 〔パルナソス楽器普及事業〕

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	オルガン振興事業  オルガンコンサート シリーズ第10回 〔公2〕	通 年  31.3.15(金) 【1回】	パルナソスホ ール	ホールのシンボルであるパイプオルガンの振興 を図る。「オルガン講座」や「オルガンコンサ ートシリーズ[長田真実 他]」を実施。
2	チェンバロ講座 〔公2〕	通 年	パルナソスホ ール	チェンバロの活用と普及のため、講師の大塚 直哉(チェンバリスト、東京藝術大学准教授)に よる「チェンバロ講座」、チェンバロ演奏に密接 な関係のある「バロックダンス講習会」(講師=湯 浅宣子)を実施。
3	アウトリーチ事業 〔公2〕	通 年	市内小学校	移動可能な楽器(ポジティブオルガン等)を活 用し、小学生に音楽を鑑賞する楽しさを知って もらうための出前ワークショップ。音楽振興と普 及に努める。

〔交響詩ひめじ普及事業〕 〔公2〕

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第29回「交響詩ひめじ」合唱コンクール	31.2.3(日) 【1回】	パルナソスホール	市制100周年を記念して制作した「交響詩ひめじ」を歌い継いでいくための合唱コンクール。(審査員=池辺晋一郎(「交響詩ひめじ」作曲者)、洲脇光一(兵庫県合唱連盟最高顧問)、林裕美子(声楽家)) コンクール前日にはプレ公演「池辺晋一郎と共に歌おう会(仮)」を開催。
2	◎「交響詩ひめじ」演奏会	31.3.3(日) 【1回】	パルナソスホール	「交響詩ひめじ」の普及を目的とし、2月の合唱コンクール受賞団体と、交響楽団によるジョイントコンサート。 制作30周年を記念し、池辺晋一郎指揮で、関西フィルハーモニー管弦楽団が演奏する。

〔音楽のまち・ひめじプロジェクト〕

〔公2〕

市内各地において多彩な音楽事業を展開し、まちのにぎわいを創出するとともに、本市における次世代の音楽家を育成。また、音楽事業について、広く周知を図るため、季刊プログラムの発行やホームページで発信を行い音楽の力で姫路を元気にする。

30年度は、海上自衛隊東京音楽隊による学生対象の音楽クリニックや、ショッピングモールでのアマチュアバンドによるコンサートなどを企画。また、アーティストバンク設置に向けての準備を進めていく。

〔ル・ポン国際音楽祭(姫路国際音楽祭)実行委員会事務局業務〕

〔公1〕

市民の間にクラシック音楽を楽しむ土壌を醸成すること、芸術に触れることによる市民文化の振興、青少年の豊かな心の醸成を実現するとともに、今年登録25周年を迎える世界遺産姫路城、書写山圓教寺をはじめとする姫路の魅力の世界に向けて発信することを目的として開催。平成24年から、赤穂国際音楽祭と共同で開催している。今年度からはル・ポン国際音楽祭実行委員会事務局業務を財団が主体となって行う。(10月中旬)

2 市民文化高揚事業

演劇、古典芸能等の分野において、芸術性の高い鑑賞型の舞台公演を開催するほか、各種の振興事業を実施する。

〔演劇、古典芸能、大衆芸能〕

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	魔法使いアキット・マジカルステージ『魔法の1ページ in 姫路キャスパホール』 〔公1〕	30.7.22(日) 【1回】	キャスパホール	ディズニーシーでのパフォーマンスが注目を集め、多くの動画、TV出演でも話題のアーティストのファミリー層向けのマジックステージ。
2	第46回 姫路落語会 〔公1〕	30.8.4(土) 【2回】	文化センター小ホール	桂米朝一門の豪華メンバーによる落語会。今回は、好評につき2回公演とする。 出演=桂ざこば、桂米團治、桂塩鯛 他
3	第25回記念キャスパ能 〔公1〕	30.8.19(日) 【1回】	キャスパホール	姫路能楽会と共催で会館オープン当初から毎年開催している解説付きの本格的な能楽公演。今回は25周年を記念し、出演者が多く上演機会の少ない「草子洗小町」を上演する。

4	平成30年度 舞台技術講習会 〔公2〕	30.9.9(日) 【1回】	文化センター リハーサル室	中学・高等学校演劇部を中心としたワークショップ。一般参加者も受講対象可。今回は財団記念事業の作・演出を手掛ける鄭義信氏による演技ワークショップを予定。
5	劇団四季ファミリーミュージカル「魔法をすてたマジョリン」 〔公1〕	30.8.10(金) 【1回】	文化センター 大ホール	魔法の小学生マジョリンと人間たちとの心と心の交流を描いた物語。総公演数1,000回を超える、心温まる感動をもたらすファミリーミュージカル。
6	松竹大歌舞伎 〔公1〕	30.9.14(金) 【1回】	文化センター 大ホール	全国公立文化施設協会統一企画「松竹大歌舞伎」西コース。 出演=片岡愛之助 他
7	◎鄭義信 作・演出 「二十世紀少年少女読本」 〔公1〕	30.9.22(土)、 23(日) 【3回】	キャスパホール	姫路市出身の鄭義信作・演出劇を、はりま劇団協議会と共催で実施。平成13年に姫路で初演され、今なお全国で再演され続けている作品を、新たなキャストと演出による里帰り公演として開催する。
8	第27回 キャスパ寄席 〔公1〕	30.11.24(土) 【1回】	キャスパホール	会館オープン当初から毎年開催している桂米朝一門の中堅、若手による落語会。演目は、会場の雰囲気により決定。
9	第20回 今日も元気だ！茂山狂言 〔公1〕	31.1.20(日) 【1回】	キャスパホール	茂山ファミリーによる新作狂言と古典狂言。解説と客席で出来る簡単なワークショップも実施する。
10	高校生による演劇公演 〔公1〕	31.3.23 (土)、24(日)	キャスパホール	地域の高校演劇部を中心に高校と共催。高校生自身が、演出をはじめ演劇製作に係る多くの業務に携わり、でプロの演劇プロデューサーと共に作り上げる演劇公演。今年度もさらにクオリティを高めた演劇を披露し、地元演劇文化の発展に寄与する。
11	ユネスコ無形文化遺産 人形浄瑠璃「文楽」 〔公1〕	31.3.10(日) 【1回】	文化センター 小ホール	義太夫、三味線、人形遣いが三位一体となった、日本が世界に誇る高度な舞台芸術。演目＝「義経千本桜」椎の木の段・すしやの段

### 〔その他〕

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第27回 こころの祭 姫路 〔公2〕	30.11.11(日)	市内各所	姫路の隠れた文化をさらに掘り下げるため、自宅、神社、仏閣などを無料で開放していただく全国でもユニークな催し。実施協力者は6月に公募し決定。
2	名画鑑賞会 〔公1〕	30.12.20(木)、 ～12.21(金)	文化センター 大ホール	優秀映画鑑賞推進事業として、東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵の邦画を上映。2日間で4作品を35ミリフィルムで上映。
3	2019文化交流 フェスティバル 〔公2〕	31.3.22(金) 【1回】	姫路キャッスル グランヴィリオホテル	文化人等の交流の場として開催。 第1部/姫路市芸術文化賞表彰式 第2部/文化交流パーティー

4	文化事業連絡会 〔他1〕	年 間 【2回】	文化センター 会議室 他	近隣の文化会館との情報交換と交流や今後の連携公演などを計画。
5	友の会事業 〔他1〕	通年		財団事業の入場券販売促進を目的として設立した友の会の運営。また、他の主催者が行う事業のチケットの作成、販売業務を行う。4月20日(金)には、友の会限定の四国こんぴら歌舞伎大芝居鑑賞ツアーを実施。

### 3 総合文化雑誌「BanCul」(バンカル)の発行 〔公2〕

「BanCul」を継続発行し、播磨の文化を全国へ向け発信する。季刊3, 800部

- ① 108号(夏号) 特集:播磨の庭園(仮称)
- ② 109号(秋号) 特集:姫路城世界遺産25年(仮称)
- ③ 110号(冬号) 特集:古寺再訪(仮称)
- ④ 111号(春号) 特集:未定

### 4 「文化情報姫路」の発行 〔公2〕

姫路市とその周辺における舞台、美術、文学等の催物案内、情報を掲載した「文化情報姫路」を毎月発行して市民に提供する。A4版12ページを月刊12, 000部。

### 5 文化活動への後援名義等の使用許可、助成等 〔公2〕

姫路市の文化向上に寄与すると認められる団体や個人が実施する芸術文化活動に対して、財団の後援名義の使用を許可するとともに、年間2回の公募を行い、審査のうえ、事業費用の一部を助成金として交付し、芸術文化活動の活発化を図る。

### 6 播磨学研究助成 〔他1〕

姫路市及び播磨地方の歴史、文化の学際的研究を推進するために、播磨学研究所が実施する各種の事業活動に対し、助成金を支出する。

### 7 女流王位戦助成 〔他1〕

女流棋士によって競われる将棋のタイトル戦、予選を勝ちあがった挑戦者との5番勝負の第2局を姫路に誘致、市民を対象とした大盤解説等を実施し、市民文化の向上と姫路市のPRに努める。

開 催 日=5月22日(火) 開催場所(大盤解説)=夢乃井

### 8 姫路地方文化国際交流団体名簿発行(改訂版) 〔公2〕

平成27年版(平成27年11月発行)の姫路地方文化国際交流団体名簿の改訂版を発行し、文化団体、国際交流団体の活動情報収集、および連携を図る。

### 9 第73回姫路市民文化祭 〔公1〕

交響楽、器楽、吹奏楽、合唱、バレエ、邦楽、舞踊、能楽、民謡、詩舞道、演劇、茶華道、俳句、盆栽など各分野で活躍する郷土の約240団体、約7, 000人の参加を得て22の催物を開催し、日頃の練習成果を披露して市民に鑑賞してもらおう文化の祭典。

開 催 日=11月2日(金)~11月25日(日)

開催場所=文化センター、キャスパホール、パルナソスホール、市民会館、勤労市民会館



## 10 芸術文化賞選考 [公2]

姫路市を中心に活躍、若しくは姫路市の芸術文化の振興に貢献した個人又は団体を顕彰するために、姫路市芸術文化賞の選考を行う。表彰式は、平成31年3月22日(金)に開催される文化交流フェスティバルで行う。

## 11 美術工芸館学芸普及事業

書写の里・美術工芸館において、企画展や体験教室などの学芸普及事業を実施する。

### (1) 企画展 [公3]

展覧会名	会期	内容
【コーナー展示】 全国郷土玩具めぐり 三重県の諸玩具	30.4.7(土) ～8.23(木) 119日間	伊勢の竹鳴りごま、多度の弾き猿など約100点を展示。
◎【春季特別展示】 書寫山圓教寺一歴史を 語る美術と工芸	30.4.21(土) ～6.3(日) 38日間	西国三十三所草創1300年と位置づけられる年を記念して、圓教寺に伝わる絵画や仏具、什物など、圓教寺の歴史やかつての巡礼の賑わいを感じさせる作品を展示紹介。
◎【夏季特別展示】 夏休み子どもミュージアム～紙であそぶ一紙と工芸品	30.7.14(土) ～8.26(日) 38日間	工芸品は、様々な材料で作られている。本展では、主に夏休みの小中学生を対象に、工芸品の材料となる紙をテーマに館蔵品を展示するとともに、親子で楽しめる体験コーナーを設ける。
【コーナー展示】 全国郷土玩具めぐり 埼玉県の諸玩具	30.8.25(土) ～12.13(木) 95日間	春日部や船渡、五関のはりこ、鴻ノ巣の練物(人形)など約80点を展示。
◎【特別展示】 姫路藩窯東山焼展	30.9.1(土) ～10.21(日) 44日間	姫路城世界遺産登録25周年記念として開催。姫路の最も代表的な江戸時代のやきもの東山焼は、姫路藩のプライドをかけて、全国に恥じないやきものが作られた。染付、青磁などの磁器製品を中心に展示紹介。
◎【秋季特別展示】 アブリケと暮らしの美— 宮脇晴・綾子・檀親子展	30.10.27(土) ～12.24(月祝) 51日間	宮脇檀(没後20年)は美術工芸館の設計者で、父の晴は洋画家、母の綾子はアブリケ作家。檀をとりまく芸術一家の作品を中心に、檀の設計関係資料もあわせて展示。
【企画展示】 はりこ絵付けコンクール 展	30.12.8(土) ～12.24(月祝) 15日間	姫路はりこのお面や人形に、参加者が自由に絵付けをしたオリジナルはりこのコンクール。募集作品を展示。
【コーナー展示】 全国郷土玩具めぐり 大分県の諸玩具	30.12.15(土) ～31.4.4(木) 84日間	竹田の姫だるま、別府の土鈴、北山田のきじ馬など80点を展示。
◎【新春特別展示】 宮澤由雄生誕150年・姫 路押絵	31.1.6(日) ～2.24(日) 43日間	姫路押絵は宮澤由雄を創始として、その子供たちを中心に継承された。のぞきからくりのネタ絵や羽子板などを中心に展示。
【特別展示】 2019年播磨工芸美術 展	31.3.1(金) ～4.7(日) 32日間	播磨在住の現代工芸作家グループ「播磨工芸会」による陶芸・染織・漆芸・革工芸の新作約30点を展示。

【特別展示】 播磨・工芸ビエンナーレ	31.3.23(土) ～4.7(日) 14日間	工芸分野の作品を広く公募し、審査のうえ優秀作品を展示。隔年に開催し、新人工芸作家の育成・発掘を図る。
私のいっぴんギャラリー	通 年	公募により、工芸分野の市民作品・コレクションを2週間ごとに一品(いっぴん=逸品)ずつ展示。

(2) イベント、各種体験教室の実施 [公2]

自然豊かな書写山の魅力を発信し、当館及び周辺施設への観光者の増加を図るため、関係団体と連携の上、季節を通じて各イベントを実施する。

- ① 書写山新緑まつりイベント 5月3日(木・祝)～5月6日(日)の間
- ② 開館24周年記念イベント 7月1日(日)
- ③ たそがれコンサート 8月25日(土)
- ④ 書写山もみじまつりイベント 11月中旬

また、陶芸、染織、革細工、版画、工作教室など、見るだけでなく体験できる教室を通年で実施する。

(3) 伝統工芸の製作実演 [公2]

姫路の各伝統工芸の魅力を紹介する目的で、職人による製作実演を館内で実施する。

実 演=姫路はりこ、姫路こま、姫山人形の製作  
実演日=毎週金、土、日曜日、祝日(一部不定期)

(4) 常設展示や企画展示の付帯事業として図録等関連商品の販売を行う。 [収1]

### 3 国際交流事業

地域ぐるみの国際交流の推進により多文化共生社会の実現を図るため、地域住民の国際教養の普及啓発、海外都市との友好交流、国際交流情報の収集と提供、外国人受入態勢の整備及び在住外国人の交流などの事業を実施する。

#### 1 地域住民の国際教養の普及啓発に関する事業 [公5]

(1)◎国際交流ふれあい教室

在住外国人を講師に招き、講演や料理を通して異なる文化・習慣を持つ人々が地域に在住していることを知ってもらい、地域の国際化について考える機会を提供する。年3回実施予定。

(2) 国際理解出前講座

在住外国人や海外生活経験者を市立の小中高等学校又は公民館等へ派遣し、スライド等を用いた講演を通して、市民の国際理解を深める機会を提供する。年24回実施予定。

#### 2 海外諸都市との友好交流に関する事業

(1) 友好親善事業 [他1]

姉妹都市との友好交流を通して、両市の市民交流、市民の異文化理解を図る。

- ① 海外からの来姫者対応(随時)
- ② 太原市友好都市提携30周年記念訪問団受入

(2) 青少年交流事業 [公5]

姉妹都市でのホームステイを通して異なる文化を理解し、お互いの違いを認めながら共生できる次代を担う青少年を育成する。

①青少年派遣

姉妹都市名	派遣者	人数	時期及び期間	
フェニックス市	高校生	4	7月下旬～8月上旬	2週間
アデレード市	高校生	5	8月上旬～8月中旬	2週間
太原市	中高生	10	7月下旬～8月上旬	1週間
シャルルロア市	中学生	5	7月下旬	1週間
昌原市	中学生	10	7月下旬	1週間

②青少年受入

姉妹都市名	受入者	人数	時期及び期間	
フェニックス市	高校生	4	6月中旬～6月下旬	2週間
アデレード市	高校生	5	10月上旬～10月中旬	2週間
太原市	中高生	10	7月上旬～7月中旬	1週間
昌原市	中学生	10	12月下旬	1週間

③ 派遣生 OB への活動支援(随時)

3 国際交流に関する調査研究及び情報の収集並びに刊行物の発行提供に関する事業

(1) 情報提供事業 [公5]

日本語を読んだり話したりできないことによる在住外国人の情報のハンディキャップを補うため、外国語放送・新聞では得ることのできない地域の情報(行政、教育、経済、社会、生活等)を母国語で提供し、暮らしやすい環境づくりを行う。

種類	発行回数	内容
外国語生活情報誌 「VIVA! ひめじ」発行	年4回	在住外国人への最新生活情報提供。 6か国語(日・英・スペイン・ポルトガル・ベトナム・中国)
VIVAの集い	年1回	「VIVA! ひめじ」の編集ボランティアと翻訳ボランティアの意見交換、交流会の実施。

(2) 外国語放送による情報発信 [公5]

FM Genki でベトナム語による生活情報等を提供する。毎週1回。5分程度。

(3) 機関紙等の発行 [公5]

機関紙及び海外姉妹都市青少年交流事業報告書により事業実施状況を報告する。

種類	発行回数及び部数	内容
機関紙「Hello! Himeji」	年1回 1,500部	活動報告及び会員便り。賛助会員等へ郵送、イベント開催時に配布。
機関紙「SHIRASAGI」	年3回 各400部	最新のイベント情報及びイベントレポート。賛助会員等へ郵送。
海外姉妹都市青少年交流事業報告書	年1回 1,500部	青少年派遣・受入学生の体験報告書。賛助会員、派遣生及び各学校等へ配布。

(4) 賛助会員への通知 [他1]

機関紙、その他のイベント通知をダイレクトメールにより送付する。

(5) ウェブサイトの運営 [公5]

行事の告知及び報告、在住外国人のための生活情報等をインターネットにより提供する。

#### 4 外国人の受入体制の整備及び在住外国人との交流に関する事業 [公5]

##### (1) 在住外国人のための日本語講座の開催

###### ① 在住外国人のための日本語講座

地域や職場に必要な会話や生活習慣を学ぶために日本語学習の機会を提供し、言葉の面から生活支援を行う。初級7クラス、初中級1クラス、中級1クラス各20名。年3期(5～7月/9～11月/12～3月)各10回開催予定。

###### ② 日本語ひろば

日本語ボランティアに活動の場・機会を提供し、生活に必要な日本語学習を希望する在住外国人の細かなニーズ(時間、レベル、目的)に対応した日本語学習支援を行う。

##### (2) 市民公開講座「獨協講座」の開催

市民に、在住外国人の母国語の学習機会を提供し、市民の異文化理解を図る。姫路獨協大学との共催事業。

##### (3) 日本語学習支援ボランティア養成講座

日本語ひろばや地域の日本語教室で活動する日本語学習支援ボランティアを養成するため、日本語指導ボランティアとしての心得や日本語教授法について基礎講座を開催する。

##### (4) ボランティアステップアップ学習会

市民及び登録ボランティアを対象に、ボランティア活動の更なるステップアップを目指すための学習会を開催する。年2回予定。

##### (5) 多言語生活相談

多言語による生活相談を実施し、在住外国人の生活面での問題解決を支援する。

開催場所	内容
市役所1階 市民相談センター	多言語生活相談の実施。 毎週火曜日13:00～16:00(中国語、ポルトガル語・スペイン語)
国際交流センター	多言語生活相談の実施。(中国語、ポルトガル語、スペイン語など)
市役所1階 城東町総合センター 高木総合センター 見野の郷交流館 国際交流センター	ベトナム語生活相談の実施 毎週月曜日～金曜日 13:00～17:00 ※曜日によって、相談場所が異なります。

##### (6) 地域交流事業

地域で暮らす在住外国人と市民が、料理教室等のイベントを通して交流し、相互理解を図り、異なる文化を持つ人々が暮らしやすい地域づくりのための事業を実施、また同様の事業を実施する団体に助成する。姫路市内で実施される国際交流事業に対して後援名義の使用を許可する。

##### (7) 国際交流フェスティバルの開催

各国料理模擬店、多文化共生を考えるワークショップ、各国民族舞踊音楽の紹介、世界の遊び、民族衣装やアポリジニアート体験などのイベントの開催を通して、市民の異文化交流・理解を図る。

開催日=10月28日(日) 会場=大手前公園

##### (8) 日本語スピーチコンテストの開催

日本語を母国語としない在住外国人の日本語学習の成果を発表する機会を提供するとともに、市民に多文化共生社会について考えるきっかけを提供する。

開催日=3月下旬 会場=イーグレひめじ

5 国際交流関係団体の連携及び支援に関する事業 [他1]

事業名	対象者	内容
ボランティアの登録	一般市民	ホームステイ、通訳・翻訳、日本語指導のボランティアを随時受付する。
ボランティアによる事業推進	一般市民	<p>ボランティアが主体的に企画・運営する事業について以下のとおり行う。</p> <p>①日本語学習に関しボランティアが学習者を支援する。また、学習者を対象にイベントを実施する。</p> <p>②情報誌作成に関しボランティアが企画・取材・翻訳・編集に携わる。</p> <p>※ボランティアの参画事業は、海外姉妹都市青少年派遣事業に関し派遣時に研修アシスタント、青少年受入時に財団プログラムに参画する。</p>

## 4 施設管理運営事業

指定管理者制度の導入に伴い、制度の趣旨や公立文化施設としての使命を理解し、運営経費の節減に努めるとともに、利用者へのサービスに徹し、使用率、収支比率の向上を目指す。また、管理施設内において、前述のようなすぐれた舞台芸術の提供、市民参加型の事業等を実施する。また、大ホールで避難訓練コンサートを実施することにより、安全対策のノウハウを蓄積し、施設利用者に安全性の高い施設を提供することにつなげる。

文化事業への貸出は、公益目的事業4。文化事業以外への貸出は、収益事業2で管理する。

### 1 姫路市文化センター(指定管理施設)の管理運営

- (1) 貸館事業(使用許可、使用料徴収事務、減免、還付事務)  
適正、迅速な事務処理を行い、広報活動により使用率のアップを図る。
- (2) 管理運営経費の節減、光熱水費等の管理運営経費の経費節減に努める。
- (3) 広報活動の推進 ウェブサイトの更新、施設パンフレットの送付、顧客へのダイレクトメールの送付を行う。

### 2 姫路キャスパホール(指定管理施設)の管理運営

- (1) 貸館事業(使用許可、使用料徴収事務、減免、還付事務)  
アンテナショップとして、適正、迅速な事務処理を行い、広報活動により使用率のアップを図る。
- (2) 管理運営経費の節減、光熱水費等の管理運営経費の節減に努める。
- (3) 広報活動の推進 ウェブサイトの更新、施設パンフレットの送付、顧客へのダイレクトメールの送付を行う。

### 3 パルナソスホールの管理運営

- (1) 貸館事業(使用許可、使用料徴収事務、減免、減免等事務)  
適正、迅速な事務処理を行い、広報活動により使用率のアップを図る。
- (2) 管理運営経費の節減、光熱水費等の管理運営経費の節減に努める。
- (3) 広報活動の推進 ウェブサイトの更新、施設パンフレットの送付、顧客へのダイレクトメールの送付を行う。

※平成29年10月23日から平成30年9月30日まで改修工事のため休館(予定)